

臨床工学部

① 組織概要

臨床工学部は、2005年4月より、旧MEセンターから、『臨床工学部』として再編成され、現在に至っています。以前は中央機器管理係・血液浄化係・心臓センター係、手術係の4部門に分かれ活動していたが、昨年の平成29年度より、多分野に対応できる技士の育成を目的としたジェネラリスト係を創設し5部門となりました。

スタッフ：循環器外科部長 1名
臨床工学技士 26名

② 業務実績

中央機器管理センター（MEセンター）：

院内の医療機器の定期メンテナンス・修理・貸出・返却業務を担当。

中央機器管理センターで中央管理する医療機器の内訳

輸液ポンプ・シリンジポンプ・ベットサイドモニター・セントラルモニター

人工呼吸器・非侵襲人工呼吸器・ネーザルハイフロー・ヘパフィルター

肺塞栓予防用空気圧式マッサージ器・褥瘡予防用エアーマット

パルスオキシメーター・ヘモクロン・超音波式ネブライザー・吸引機

体動感知式ナースコール など

	年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出し・返却 件数(件)	2020	1603	1316	1428	1445	1520	1496	1588	1388	1665	1571	1431	1741	18192
	2021	1800	1619	1632	1712	1624	1327	1462	1522	1592	1359	1082	1378	18109
	2022	1447	1489	1623	1493	1392	1525	1498	1628	1610	1455	1540	1755	18455

(件)

血液浄化係：

業務内容は透析機材の準備、透析液の作成、プライミング、穿刺、透析中の患者モニターの監視、返血などの臨床業務をはじめ、安全に患者様に透析を受けて頂くために血液浄化装置の定期点検・オーバーホールなどの機器管理や透析液の水質管理をおこなっています

	年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来透析	2020	555	556	535	553	535	509	514	495	512	490	467	521	6242
	2021	463	445	391	337	289	269	176	174	170	137	127	148	3126
	2022	141	135	142	143	160	155	157	143	165	100	147	155	1743
入院透析	2020	175	206	197	153	172	218	230	160	230	218	177	247	2383
	2021	256	239	270	326	302	238	221	214	307	311	261	207	3152
	2022	224	223	227	212	173	164	204	208	228	185	175	219	2442
病棟出張	2020	13	1	6	5	28	20	21	26	45	27	17	22	231
	2021	20	21	16	17	34	30	28	8	9	16	29	25	253
	2022	14	11	12	32	27	12	7	21	38	20	19	15	228
PEX・その他	2020	3	3	11	8	7	17	32	20	19	11	15	20	166
	2021	15	16	9	8	13	25	24	27	8	14	3	8	170
	2022	6	2	2	14	0	7	14	2	3	1	10	22	83

(件)

心臓センター部門：

心臓センター領域での業務内容は心臓カテーテル室業務を始めとして、ペースメーカーやカテーテルアブレーションなどの不整脈関連業務、IABP・PCPSの補助循環業務、心臓血管外科手術時の人工心肺業務を行っています

	年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
診断カテ	2020	40	30	42	39	47	35	36	26	34	34	31	53	447
	2021	40	30	47	37	42	28	29	30	28	25	11	23	370
	2022	22	21	25	22	20	23	20	14	21	25	23	28	264
PCI	2020	18	24	21	30	28	21	27	23	25	25	28	23	293
	2021	34	24	21	20	21	17	22	13	29	17	11	24	253
	2022	29	12	23	14	24	30	18	22	23	18	28	32	273
アブレーション (3D, クライオ含)	2020	17	8	17	19	12	13	15	9	11	6	6	9	142
	2021	14	8	12	11	10	8	6	14	13	13	2	15	126
	2022	9	7	16	7	9	15	13	8	8	10	8	12	122
人工心肺装置 使用手術	2020	5	3	5	6	3	6	7	7	8	2	8	6	66
	2021	6	6	4	3	4	8	3	9	6	3	4	5	61
	2022	4	1	5	3	2	3	3	4	3	1	1	3	33

(件)

【学会】

- 1 深江望、祖開裕子、辻宣樹、高柳俊亮、森慶太、遠藤知美、塚本達雄
末梢動脈疾患（PAD）に対して血液透析とレオカーナ吸着療法を同時施行した1例
第41回日本重フェレシス学会関西地方会：2023.02.11：奈良